

お花見も楽しい季節ですね♪暖かくなり活動が活発になっていく寄生虫が！！
それは…ダニ・ノミです。詳しくお話していきます。

<ダニってどんな生物??>

(2~3mm) 吸血すると3.4倍になります。

口ばしを皮膚に突き刺して血を吸います。

体重は吸血時の200倍にも!

病気を媒介

血を吸った成ダニの雌が地上で産卵します。その数なんと…3000~4000個!

孵化した幼ダニは草むらで次の宿主を待ち構えています

ダニによる被害

- ・貧血・・・ノミよりも血を吸う量が多く大量に寄生すると貧血の恐れ。
- ・皮膚炎・・・刺された部位に発赤、腫脹などの炎症が。
- ・皮膚の損傷・・・無理やり吸血中のダニを引っ張るのはNG!
口ばしが体内に残り化膿する恐れがあります。

<恐ろしい病気>

犬バベシア症 ライム病 Q熱 猫ヘモプラズマ感染症 など

ダニによる人への被害

- ・出血熱 SFTS(重症熱性血小板減少症候群)

人は感染した動物の唾液や咬傷部位などの濃厚接触から感染します。
症状・・・発熱、消化器症状など 最悪な場合死亡する恐れも!

<ノミってどんな生き物??>

13℃以上で活動!

成虫 (2~3mm)

病気を媒介

ソファやカーペット 家具の下など暗く湿ったところに住んでいます…

ノミの成虫が動物に寄生してから24~48時間以内に産卵します。一日平均25個の卵を産む!

ノミによる被害

- ・貧血・・・大量に寄生していると貧血を起こす危険が。特に子猫、子犬では注意が必要です。
- ・ノミアレルギー性皮膚炎・・・ノミの唾液に含まれる成分がアレルギーになり激しい痒み、脱毛を伴う皮膚炎をおこします。

<恐ろしい病気>

瓜実条虫症 猫ヘモプラズマ感染症 猫ひっかき病 など



ダニ・ノミは人にも害を及ぼす

人獣共通感染症です!



病院にはダニ・ノミを予防するお薬をご用意しています。

フィラリアの予防期間と重なるので合わせて予防してあげると良いですね♪